

令和6年度

まえばし環境家族 実施結果報告書

実施結果

参加した家族の数 3,527家族

取り組んでみて分かったこと・感想

■全体

- 普段から取り組んでいることばかりだった。
- 大変だったけれど、家族で協力してできた。
- 小さいことの積み重ねが大切。毎日続けたい。
- 電気代や水道代の節約にも役立つ。
- デコ活や SDGs を意識した行動をしたい。
- 夏休み以外にもがんばりたい。

■チャレンジ別

- ①マイボトルやマイバックを持って出かける。
 - (マイボトル) 冷たい水を飲めた。熱中症対策になる。
 - (マイバック) プラスチックごみを減らせた。
- ②シャワーをこまめに止めて、水を使いすぎない。
 - 米のとぎ汁は、植物の水やりなど活用できることが分かった。
- ③使っていない電気製品のプラグを抜く。
 - プラグを抜かないと、待機電力が発生することを知った。

- ④食事の作りすぎに注意。残さず食べてごみを減らす。
 - 食品ロスを減らせるように、食べきりたい。
- ⑤使っていない部屋のあかりはこまめに消す。
 - 家族で声を掛け合ったら、つけっぱなしが減った。
- ⑥エアコンで部屋を冷やしすぎないようにする。
 - 暑すぎて、エアコンを使いすぎてしまった。
 - カーテンを利用して、冷やしすぎに気をつけた。
- ⑦家族が同じ部屋で過ごし、電気を使う量を減らす。
 - 電気を使う量が大きく減った。
 - みんなで過ごす時、コミュニケーションをとれる。
- ⑧テレビを見る時間をちょっとだけ減らす。
 - テレビより読書の時間を増やすようにした。
- ⑨分別を意識して、ごみを減らす。
 - リサイクル庫やリサイクルボックスを活用した。
 - 分別シールを作り、家族みんなが分かるように工夫した。

最後に

「まえばし環境家族」にご参加いただき、ありがとうございました。

感想の中で、特に多かったのが「暑くて、エアコンを使いすぎてしまった。」という声です。エアコンを使うことは、悪いことではありません。もったいないからと言って暑いのを我慢してエアコンを使わない、というのは熱中症の危険があるのでやめましょう。その日の体調や外の気温、部屋の条件などによって、無理なく室温管理をすることが大切です。扇風機やサーキュレーターなどを併用して涼しさを感じやすくする工夫もオススメです。

これからも、わたしたち一人ひとりが環境問題を意識し、地球を守るための行動を続けていきましょう。